



ごあいさつ



兵庫県医師会男女共同参画推進委員会委員長・
兵庫県女性医師の会会長

大内 佐智子

男女共同参画社会を実現するために、多方面において活動が進められています。

そのような中で、医師の働き方改革は大きな影響をもたらすと考えられます。今まで当たり前とされていた長時間労働は減り、ワークライフバランスがもっと改善されると、医師一人一人の意識は変化してくると思われま

す。多様な働き方を受け入れやすくなり、例えば男性医師が育児にかかわることができる可能性が増えたり、それに伴って女性医師の働き方の選択肢が増え、同僚の育児休暇の取得などに関しても寛容になれると思います。ただし、本格的に医師の働き方が改善されると、患者側は、今までと同じようなコンビニ感覚での受診や病状説明を聞くための来院などはむづかしくなります。医療の供給には限界があります。医師の過重労働は、提供すべき医療を規定しなかったためという部分もあり、まずは今の日本で提供できる医療を見極め、整理する必要もあると思います。

女性医師の会入会案内

名称は「女性医師の会」ですが、男性医師の会も歓迎致します。女性医師が働きやすい環境とは男性医師にとっても働きやすい環境でなくてはなりません。一緒に考えていきませんか。入会を希望される方は入会申込書を県医師会ホームページに掲載していますので、必要事項をご記入の上 F A X (078-231-8114) またはメール (w-entry@hyogo.med.or.jp) でご送信下さい。

イクボス大賞

兵庫県医師会では、男女とも仕事と生活の両立を達成できるよう、部下のワークライフバランスとキャリアの継続に配慮し、良好な職場環境の構築に貢献している上司、管理職をイクボスと呼び、平成30年度よりイクボス大賞を創設して表彰しています。「この先生こそイクボス！」と思われる方を是非推薦して下さい。応募期限は3月20日(月)、表彰は7月に開催予定のフォーラムで行われます。(COVID-19の感染状況によって開催中止となる可能性があります。)



第15回 兵庫県医師会ダイバーシティ研修会

令和5年1月28日(土)に兵庫県医師会館での実地開催とWeb配信によるハイブリッド形式で第15回兵庫県医師会ダイバーシティ研修会(兵庫県女性医師の会研修会から改名)を開催致しました。「レジリエンスを高めて ~感謝を力に~」の演題で、聖路加国際病院副院長 乳腺外科部長・プレストセンター長 山内英子先生にご講演いただきました。

山内先生は聖路加国際病院初の女性外科研修医として研修され、その後渡米し数々の研鑽を積まれたのち、聖路加国際病院に戻られました。帰国後は乳がん患者と向き合い、その方たちのレジリエンスに触れることにより、そのレジリエンスを守るべく様々なサポート活動を行っておられます。例えば、遺伝性乳がん卵巣がん患者に対するリスク低減手術や抗がん剤治療の必要性を判断する遺

伝子検査の保険適用などが挙げられます。また、女性医師のレジリエンスを高めるには、恩は個ではなく社会に還元する発想、患者から学ぶという姿勢、失敗にこそ成長のヒントが溢れていると考える、リーダーは気負わずチーム全体を大切にする、といったことが大切と述べられました。

詳しくは県医師会報に掲載致しますのでご一読下さい。
(文責 相馬 葉子)

医師の多様な働き方を支えるハンドブック

日本医師会女性医師支援センターでは、医師が社会人として働くうえで必要になる基礎知識や医師ならではの課題とその対処法、出産・育児などのライフイベントが起こったときの支援策などを分かりやすく

伝えるハンドブックを作成されています。「大学では教えてもらえなかったけど、こういうことって誰に聞いたらいいの?」と思われるようなことを、丁寧に書いてあります。第1章「社会人として働くうえで基本的な知識」の項目では「労働者を守る制度・仕組み」や「給与明細を見ましょう」といったものもありますので、女性医師に限らず男性医師にとっても参考になる内容となっています。女性医師支援センターホームページ (<https://www.med.or.jp/joseiishi/>) の「ハンドブックのご案内」からダウンロードできますので、是非一度ご覧下さい。

講演会等での託児サービス

県医師会・郡市区医師会が主催の講演会等では、託児ルームの場所代やシッターの委託料を日本医師会に全額補助して頂けます。開催者は託児希望

の有無をご確認の上、県医師会または郡市区医師会に申請して下さい。育児中の医師が十分に研修を継続できるよう、ご協力宜しくお願い致します。

女性医師支援窓口

出産・育児・介護・復職・転職・再研修・勤務環境・その他悩み事をお持ちでしたら、県医師会の先輩医師がご相談にのります。ご相談内容の情報は相談事業以外には使用せず、個人情報保護は厳守させていただきます。ホームページに案内と申込用紙を掲載していますので、お気軽にご相談下さい。

●相談受付

電話：078-231-4114 月曜日と火曜日
午前9:00~12:00

F A X：078-231-8114 随時受付

E-mail：office@hyogo-wdsupport.net 随時受付
面談：要予約

離・退職中の医師の再就業支援

離・退職されている医師で、復職を考えているがその前に再研修されたい方は、研修後は県内の医療機関に勤務することを条件に、約1ヶ月の病院研修を無料で受けて頂けます。

ベビーシッター費用の一部負担

子どもの急な発熱や時間外勤務でベビーシッターを利用された際は、その費用を一部負担致します。条件等詳しくは県医師会にお問合せ下さい。

兵庫県医師会男女共同参画推進委員会

大内佐智子 後藤 倫子 奥窪 明子 宮地 千尋
宮本由紀子 木村 智子 小林 成美 上月 清司
山本 房子 奥田真珠美 久野 文 安本 秀男

担当役員

鈴木 克司 相馬 葉子 大江与喜子 味木 徹夫

〒651-8555

神戸市中央区磯上通6-1-11 兵庫県医師会内
電話 078-231-4114 FAX 078-231-8114